

発行 六会地区防災リーダー連絡会
事務局 六会市民センター 地域づくり担当
TEL 81-6677 FAX83-2298
編集担当自治会
大山、石川下町、西俣野上、
グリーンヒル、亀井野虹の原

六会地区 防災リーダーニュース

防災講演会のお知らせ

テーマ：神奈川の過去の大地震および今後想定される地震

講師：神奈川県温泉地学研究所 主任研究員 道家涼介氏

日時：9月29日（金） 14：00～

場所：六会市民センター 3階 ホール

参加費：無料

定員：50名

申込み：9月22日（金）までに六会市民センターの窓口もしくは電話、メールにてご応募ください。 ※要約筆記あります！

内容：関東大震災から100年を迎える今、神奈川県に焦点を当て、地震の対策や傾向を学び、知識を深めよう！



お問合せ：六会市民センター 地域づくり担当 藤沢市亀井野4-8-1
TEL 0466-81-6677 mail fj-mutsu-c@city.fujisawa.lg.jp

天神公園で 100 トン水槽操作訓練を実施しました

7月19日（水）10時から天神公園において、100トン水槽の操作訓練が実施されました。100トン水槽は、市内16ヶ所に設置されている非常用飲料水槽で、六会地区では天神公園に設置されており、通常は水道水が循環して常に新鮮な水に保たれています。災害等で断水になった場合には水圧の低下により遮断弁が自動的に働き、水槽内の水はそのまま保持されます。六会地区では天神公園に設置され、災害時等で断水になった場合には、1日に一人当たり3リットルとし、1万1千人が3日間使える想定とのことです。



写真1：100 トン水槽の説明

訓練は管工事業協同組合の方にご指導いただき、「給水管の組み立て」・「水槽への接続」・及び「エンジンポンプ」・「手動ポンプ」の操作方法等を体験しました。

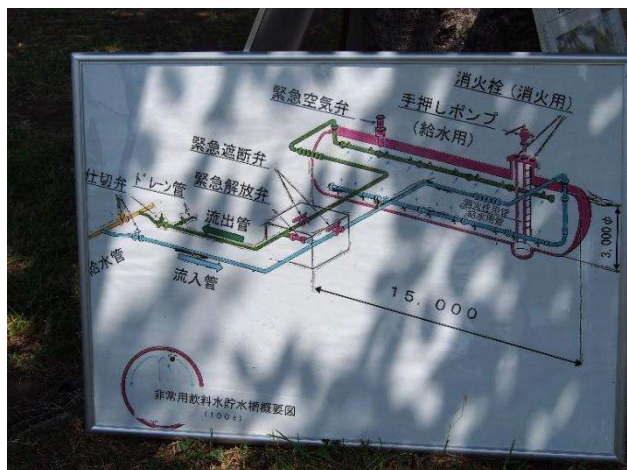


写真 2: 100 トン水槽の図面



写真 3: 100 トン水槽に接続



写真 4: 手動ポンプから給水する様子

大小二重になったマンホールの小径部を工具で開け、ホースを接続します。狭いスペースの作業性は難しそうですが（写真3）、簡易ジョイントで接続できます。ただし接続の仕組みを知っておく必要もあり、普段の訓練を通じて多くの人が知っておくことが重要です。接続後は、エンジンポンプ・手動ポンプで給水しますが、エンジンは定期点検が必須でいざというときに備えたいと思います。

災害への日頃の備え していますか？

地震や台風、雨天による水害など、災害はいつ襲ってくるか分かりません。いざという時のために、日頃から非常食の持出品や備蓄品を用意しておきましょう！非常持出袋にまとめて、普段からわかりやすい場所に常備し、すぐに持ち出せるようにしておくといいですね！また、非常食は防災の日（9月1日）などの機会に賞味期限の確認をお勧めします。

出典：ふじさわ防災ナビ

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/bosai/yobo/bosainavi.html>

防災備蓄品 ▶ 備蓄品は、できれば7日分を準備しましょう！
難しいようであれば、まずは3日分を準備！

食料	☐ 乾パン・缶詰などの非常食 ☐ マグカップ・紙皿 ☐ 食品用ラップ ☐ ペットボトルの水・給水容器
衣類	☐ 下着・防寒着 ☐ 雨具・軍手・運動靴
衛生用品	☐ 持病の薬・常備薬 ☐ お薬手帳 ☐ 簡易トイレ
その他	☐ マスク ☐ 体温計 ☐ 消毒液 ☐ 懐中電灯・携帯ラジオ・予備の電池 ☐ 携帯電話の充電器・貴重品（通帳、現金）

日頃からの準備・確認

- ☐ 災害用伝言ダイヤル 171
- ☐ 防災行政無線放送内容の電話案内 (0180-994-144)
- ☐ 家族の連絡先の確認
- ☐ カセットコンロ・ガスボンベ
- ☐ お風呂に水をためておく

「防災備蓄品」のうち、これらのものは、『非常用持出品』として、1日～2日分をリュックサックに入れ、すぐに持ち出せるようにしておきましょう！

日頃からの準備が大切！
自分に合わせたものを考えておきましょう！



ふじきゅん